

【平成29年12月】

＜地域を支える仕組みづくり＞ 高倉地区でワークショップが開催されました

12月12日（火曜日）午後7時から高倉地区公民館において、高倉地区振興協議会主催のワークショップが開催されました。このワークショップは、ますます進行する人口減少や空き家の増加、一人暮らし高齢者世帯の増加等に対応するために、高倉地区の暮らしをめぐる課題をみんなで話し合い、住みよい地域にしたいという思いから開催されました。

当日は高倉地区の住民約50名が集まり、高倉地区の良いところや気になるところ等、ふりかえりを行いました。今後も3回のワークショップを開催して、高倉地区における課題等を解決するために地域で話し合っていきます。

＜地域を支える仕組みづくり＞ 社会福祉協議会古川地区支部長会議にて市の取り組みを紹介

12月15日（金曜日）午後1時30分から保健福祉プラザ（Fプラザ）において行われた平成29年度第2回福祉ネットワーク会議（支部長会議）で、大崎市民生部社会福祉課地域包括ケア推進室の職員が、大崎市の「地域を支える仕組みづくり」について紹介しました。

当日は、地域包括ケアシステム構築における地域福祉活動の重要性や、大崎市の「地域を支える仕組みづくり」の具体的な取り組みを紹介し、古川に10地区ある支部の活動がすでに地域包括ケアシステムにおける重要な役割を果たしていることを、出席者と一緒に再確認しました。

今後、大崎市社会福祉協議会と連携して地域包括ケアシステムの構築を目指していきます。

その他の主な取り組み

＜医療と介護の連携＞

12月5日（火曜日）宮袋公会堂（古川地域）にて、大崎市医師会理事 富樫 孝 医師による健康講話を開催

＜医療と介護の連携＞

12月12日（火曜日）上宿集会所（古川地域）にて、大崎市医師会理事 富樫 孝 医師による健康講話を開催

＜医療と介護の連携＞

12月19日（火曜日）富永地区公民館にて、大崎市医師会理事 富樫 孝 医師による健康講話を開催

＜地域ケア会議の推進＞

12月20日（水曜日）平成29年度第7回大崎市自立支援型地域ケア会議を開催